2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　株式会社北洋銀行　　上場取引所　東 札
コード番号　　8524　　ＵＲＬ　https://www.hokuyobank.co.jp/
代表者　　（役職名）取締役頭取　　（氏名）津山　博恒
問合せ先責任者　（役職名）専務執行役員経営企画部長　（氏名）野際　卓司　　（ＴＥＬ）011-261-1311
半期報告書提出予定日　2026年11月18日　　配当支払開始予定日　2026年12月４日
特定取引勘定設置の有無　無
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有 （アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満、小数点第１位未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	131,290	47.4	24,979	35.8	17,674	40.5
2026年３月期中間期	89,043	29.6	18,381	56.1	12,575	48.8

（注）包括利益　2027年３月期中間期　7,665百万円（△73.4%）　2026年３月期中間期　28,920百万円（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	47.24	47.23
2026年３月期中間期	33.39	33.39

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	12,658,631	393,089	3.0
2026年３月期	13,271,307	391,626	2.9

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　388,773百万円　2026年３月期　387,490百万円
（注）「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	6.50	6.50	6.50	8.50	28.00
2027年３月期	8.00	9.50			
2027年３月期（予想）			9.50	9.50	36.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	252,900	7.1	51,100	36.1	33,900	32.4	90.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規3社　（社名）キャリアバンク株式会社、株式会社セールスアウトソーシング、株式会社ジャパンランゲージ

（注）詳細は、添付資料８ページ「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲の変更に関する注記）」をご覧ください。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	378,060,179株	2026年３月期	378,060,179株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	3,943,269株	2026年３月期	3,943,099株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	374,117,006株	2026年３月期中間期	376,524,662株

（注）当行は役員報酬BIP信託を導入しています。このため期末自己株式数には、当該信託が保有する当行株式（2027年３月期中間期　1,208,236株、2026年３月期　1,208,236株）を含めております。また、期中平均株式数については、当該信託が保有する当行株式の期中平均株式数（2027年３月期中間期　1,208,236株、2026年３月期中間期　1,179,436株）を控除する自己株式数に含めております。

（個別業績の概要）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	116,133	54.1	25,258	37.1	18,284	40.4
2026年３月期中間期	75,345	33.8	18,418	51.7	13,021	43.5

	１株当たり中間純利益
	円 銭
2027年３月期中間期	48.87
2026年３月期中間期	34.58

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	12,621,923	374,975	2.9
2026年３月期	13,233,904	372,595	2.8

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　374,961百万円　2026年３月期　372,581百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．2027年３月期の個別業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	219,600	6.1	50,800	41.3	34,200	36.1	91.41

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第18条第２項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第２四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 4
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… 6
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（連結の範囲の変更に関する注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（企業結合等関係） …… 8
（重要な後発事象の注記） …… 9
（追加情報） …… 9
３．中間財務諸表 …… 10
（１）中間貸借対照表 …… 10
（２）中間損益計算書 …… 11
（３）中間株主資本等変動計算書 …… 12

※2027年３月期　中間期決算説明資料

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間期における連結経営成績は、経常収益が1,312億円と前中間期比422億円増加いたしました。経常費用は1,063億円と前中間期比356億円増加いたしました。経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は249億円と前中間期比65億円増加となり、親会社株主に帰属する中間純利益は176億円と同50億円増加いたしました。

なお、当中間期のセグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益が1,161億円と前中間期比407億円増加し、経常利益は252億円と同68億円増加いたしました。また、リース業の経常収益は128億円と前中間期比４億円増加し、経常利益は４億円と同微増いたしました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間期末の財政状態につきましては、貸出金は８兆2,187億円と前年度末比1,822億円増加いたしました。預金及び譲渡性預金は10兆9,204億円と前年度末比2,383億円減少いたしました。有価証券は２兆5,881億円と前年度末比425億円増加いたしました。現金預け金は１兆4,487億円と前年度末比8,338億円減少しました。債券貸借取引受入担保金は4,077億円と前年度末比3,928億円減少いたしました。

これらの結果、当中間期末の総資産は12兆6,586億円と前年度末比6,126億円減少し、負債は12兆2,655億円と同6,141億円減少いたしました。また、純資産は、3,930億円と前年度末比14億円増加いたしました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期通期の業績予想につきましては、2026年11月５日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

なお、この業績予想は当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	2,282,601	1,448,732
コールローン及び買入手形	438	439
買入金銭債権	3,130	4,102
商品有価証券	1,763	1,864
有価証券	2,545,544	2,588,128
貸出金	8,036,470	8,218,759
外国為替	5,964	6,800
リース債権及びリース投資資産	63,578	64,794
その他資産	197,334	183,561
有形固定資産	75,265	75,239
無形固定資産	13,600	12,971
退職給付に係る資産	3,962	4,012
繰延税金資産	14,949	18,166
支払承諾見返	70,847	75,363
貸倒引当金	△44,145	△44,304
資産の部合計	13,271,307	12,658,631
負債の部		
預金	11,124,817	10,648,628
譲渡性預金	33,942	271,783
売現先勘定	7,510	6,476
債券貸借取引受入担保金	800,609	407,747
借用金	658,175	649,779
外国為替	276	239
信託勘定借	―	438
その他負債	176,250	197,512
賞与引当金	1,666	1,736
株式給付引当金	243	291
退職給付に係る負債	1,138	1,117
睡眠預金払戻損失引当金	768	694
ポイント引当金	315	397
特別法上の引当金	19	19
繰延税金負債	1,339	1,562
再評価に係る繰延税金負債	1,761	1,753
支払承諾	70,847	75,363
負債の部合計	12,879,681	12,265,542
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	74,742	74,742
利益剰余金	198,855	210,344
自己株式	△2,895	△2,895
株主資本合計	391,803	403,291
その他有価証券評価差額金	△9,207	△18,633
土地再評価差額金	3,350	3,343
退職給付に係る調整累計額	1,544	772
その他の包括利益累計額合計	△4,312	△14,518
新株予約権	14	14
非支配株主持分	4,121	4,301
純資産の部合計	391,626	393,089
負債及び純資産の部合計	13,271,307	12,658,631

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
経常収益	89,043	131,290
資金運用収益	55,275	74,375
（うち貸出金利息）	42,011	54,922
（うち有価証券利息配当金）	8,035	11,407
信託報酬	－	7
役務取引等収益	15,296	17,159
その他業務収益	13,713	14,066
その他経常収益	4,758	25,681
経常費用	70,661	106,310
資金調達費用	11,461	20,609
（うち預金利息）	8,663	15,505
役務取引等費用	7,440	8,638
その他業務費用	13,407	37,893
営業経費	35,863	37,364
その他経常費用	2,488	1,803
経常利益	18,381	24,979
特別利益	5	51
固定資産処分益	5	7
段階取得に係る差益	－	43
特別損失	251	306
固定資産処分損	210	206
減損損失	40	99
税金等調整前中間純利益	18,135	24,724
法人税、住民税及び事業税	4,787	6,041
法人税等調整額	817	1,109
法人税等合計	5,604	7,150
中間純利益	12,531	17,574
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△44	△100
親会社株主に帰属する中間純利益	12,575	17,674

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	12,531	17,574
その他の包括利益	16,389	△9,908
その他有価証券評価差額金	16,418	△9,136
退職給付に係る調整額	△29	△772
中間包括利益	28,920	7,665
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	28,754	7,478
非支配株主に係る中間包括利益	166	187

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	121,101	74,753	193,187	△8,351	380,690
当中間期変動額					
剰余金の配当			△7,176		△7,176
親会社株主に帰属する中間純利益			12,575		12,575
自己株式の取得				△29	△29
自己株式の消却		△7,885		7,885	－
利益剰余金から資本剰余金への振替		7,875	△7,875		－
土地再評価差額金の取崩			6		6
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	△10	△2,468	7,856	5,377
当中間期末残高	121,101	74,742	190,718	△495	386,067

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△3,661	3,378	58	△224	14	3,931	384,411
当中間期変動額							
剰余金の配当							△7,176
親会社株主に帰属する中間純利益							12,575
自己株式の取得							△29
自己株式の消却							－
利益剰余金から資本剰余金への振替							－
土地再評価差額金の取崩							6
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	16,207	△6	△29	16,171	－	163	16,334
当中間期変動額合計	16,207	△6	△29	16,171	－	163	21,712
当中間期末残高	12,545	3,371	29	15,946	14	4,094	406,123

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	121,101	74,742	198,855	△2,895	391,803
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,192		△6,192
親会社株主に帰属する中間純利益			17,674		17,674
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			7		7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	11,488	△0	11,488
当中間期末残高	121,101	74,742	210,344	△2,895	403,291

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△9,207	3,350	1,544	△4,312	14	4,121	391,626
当中間期変動額							
剰余金の配当							△6,192
親会社株主に帰属する中間純利益							17,674
自己株式の取得							△0
土地再評価差額金の取崩							7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△9,426	△7	△772	△10,205	－	179	△10,025
当中間期変動額合計	△9,426	△7	△772	△10,205	－	179	1,463
当中間期末残高	△18,633	3,343	772	△14,518	14	4,301	393,089

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（連結の範囲の変更に関する注記）

当中間連結会計期間より、株式取得により子会社化したキャリアバンク株式会社、および同社の子会社である株式会社セールスアウトソーシング、株式会社ジャパンランゲージの３社を連結の範囲に含めております。

詳細は、「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（企業結合等関係）」をご覧ください。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（企業結合等関係）

取得による企業結合

当行はキャリアバンク株式会社（以下「対象者」という）の普通株式852,487株を株式公開買付け（以下「本公開買付け」という）により取得し、2026年4月28日（本公開買付けの決済開始日）付で対象者グループ3社を当行の連結子会社といたしました。

また、当行は、本公開買付けの決済の完了後に、株式併合(スクイーズアウト)を実施し、対象者を完全子会社といたしました。

１．企業結合の概要

（１）被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：キャリアバンク株式会社

主な事業内容：人材紹介・人材派遣関連事業、就労支援等委託事業、教育研修事業

（２）企業結合を行った理由

当行グループの取引ネットワーク並びに北海道における広範な店舗網と、キャリアバンクグループの地域における人材供給機能・多様な属性の求職者データを掛け合わせることで、北海道の人材供給機能の高度化を実現し、北海道地域の持続的な発展に寄与することが可能になると考え、連結子会社化することといたしました。

（３）企業結合日

支配獲得時（公開買付による取得）　2026年4月28日（みなし取得日：2026年5月31日）

追加取得時（株式併合による取得）　2026年7月16日（みなし取得日：2026年8月31日）

（４）企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

（５）結合後企業の名称

変更はありません。

（６）取得した議決権比率

支配獲得時直前に所有していた議決権比率	3.02%
支配獲得時に取得した議決権比率	85.24%
株式併合により追加取得した議決権比率	11.74%
追加取得後の議決権比率	100.00%

（７）取得企業を決定するに至った主な根拠

当行による現金を対価とする株式取得であるため

２．実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号　2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号　2019年1月16日）に基づき、一連の株式取得を一体の取引として取扱い、支配獲得後に追加取得した持分に係るのれんについては、支配獲得時にのれんが計上されたものとして算定しております。

３．当中間連結会計期間に係る中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績期間

2026年6月1日から2026年8月31日

４．被取得企業の取得原価および対価の種類と種類ごとの内訳

取得の対価	支配獲得直前に保有していたキャリアバンク株式会社の株式の支配獲得日における時価		52百万円
	支配獲得時	現金	1,485百万円
	追加取得時	現金	204百万円
取得原価			1,742百万円

５．主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリー費用等　　363百万円

６．被取得企業の取得原価と取得するに至った取引ごとの取得原価の合計金額との差額

43百万円

７．発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

（１）発生したのれんの金額

655百万円

（２）発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものです。

（３）償却方法及び償却期間

投資効果の発現する見積期間9年を償却年数とし、定額法により均等償却しております。

８．企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	2,032百万円
固定資産	370百万円
資産合計	2,403百万円
流動負債	1,300百万円
固定負債	18百万円
負債合計	1,319百万円

９．企業結合が中間連結会計期間の開始の日に完了したと仮定した場合の当中間連結会計期間の中間連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（有価証券の減損処理に関する判断基準の変更）

従来、時価が取得原価より30%以上下落した株式及び受益証券については、時価の回復可能性がないものとみなして減損処理しておりましたが、金融環境の変化や有価証券の運用方針の変更等を踏まえ、当中間連結会計期間の期首より、下記基準に変更しております。

株式及び受益証券については、時価が取得原価に対して50%以上下落した銘柄は著しく下落したとして減損処理し、30%以上50%未満下落した銘柄は、過去の株価推移や信用状況等から著しく下落したかどうかを判断し、時価の回復可能性があると認められる銘柄を除き、減損処理しております。

なお、この変更により、当中間連結会計期間での減損処理額への影響はありません。

３．中間財務諸表

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	2,282,097	1,446,000
コールローン	438	439
買入金銭債権	3,130	4,102
商品有価証券	1,763	1,864
有価証券	2,545,854	2,589,513
貸出金	8,112,374	8,296,969
外国為替	5,964	6,800
その他資産	146,092	132,961
その他の資産	146,092	132,961
有形固定資産	72,791	72,377
無形固定資産	13,544	12,293
前払年金費用	1,966	3,014
繰延税金資産	15,240	18,197
支払承諾見返	70,847	75,363
貸倒引当金	△38,201	△37,973
資産の部合計	13,233,904	12,621,923
負債の部		
預金	11,132,766	10,655,367
譲渡性預金	42,942	280,783
売現先勘定	7,510	6,476
債券貸借取引受入担保金	800,609	407,747
借用金	647,120	640,048
外国為替	276	239
信託勘定借	―	438
その他負債	153,601	174,876
未払法人税等	5,051	6,010
リース債務	3,845	3,767
その他の負債	144,704	165,099
賞与引当金	1,448	1,505
株式給付引当金	243	291
退職給付引当金	1,105	972
睡眠預金払戻損失引当金	768	694
ポイント引当金	307	389
再評価に係る繰延税金負債	1,761	1,753
支払承諾	70,847	75,363
負債の部合計	12,861,308	12,246,948
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	50,001	50,001
資本準備金	50,001	50,001
利益剰余金	211,884	223,983
利益準備金	12,849	14,087
その他利益剰余金	199,035	209,895
固定資産圧縮積立金	883	883
繰越利益剰余金	198,151	209,012
自己株式	△2,895	△2,895
株主資本合計	380,091	392,190
その他有価証券評価差額金	△10,860	△20,572
土地再評価差額金	3,350	3,343
評価・換算差額等合計	△7,509	△17,228
新株予約権	14	14
純資産の部合計	372,595	374,975
負債及び純資産の部合計	13,233,904	12,621,923

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
経常収益	75,345	116,133
資金運用収益	56,517	76,227
（うち貸出金利息）	42,302	55,394
（うち有価証券利息配当金）	8,994	12,800
信託報酬	－	7
役務取引等収益	12,633	13,281
その他業務収益	1,466	966
その他経常収益	4,728	25,650
経常費用	56,926	90,874
資金調達費用	11,407	20,598
（うち預金利息）	8,665	15,509
役務取引等費用	7,973	8,399
その他業務費用	2,443	26,638
営業経費	33,431	34,529
その他経常費用	1,670	709
経常利益	18,418	25,258
特別利益	5	7
特別損失	251	307
税引前中間純利益	18,172	24,958
法人税、住民税及び事業税	4,304	5,595
法人税等調整額	847	1,078
法人税等合計	5,151	6,674
中間純利益	13,021	18,284

（３）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	121,101	50,001	15	50,016	10,431	892	195,381	206,705
当中間期変動額								
剰余金の配当					1,435		△8,611	△7,176
中間純利益							13,021	13,021
自己株式の取得								
自己株式の消却			△7,890	△7,890				
利益剰余金から資本剰余金への振替			7,875	7,875			△7,875	△7,875
土地再評価差額金の取崩							6	6
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	－	－	△15	△15	1,435	－	△3,458	△2,023
当中間期末残高	121,101	50,001	－	50,001	11,867	892	191,922	204,682

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△8,356	369,466	△5,239	3,378	△1,860	14	367,620
当中間期変動額							
剰余金の配当		△7,176					△7,176
中間純利益		13,021					13,021
自己株式の取得	△29	△29					△29
自己株式の消却	7,890	－					－
利益剰余金から資本剰余金への振替		－					－
土地再評価差額金の取崩		6					6
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			16,037	△6	16,030	－	16,030
当中間期変動額合計	7,861	5,822	16,037	△6	16,030	－	21,853
当中間期末残高	△495	375,289	10,798	3,371	14,170	14	389,473

当中間会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	121,101	50,001	－	50,001	12,849	883	198,151	211,884
当中間期変動額								
剰余金の配当					1,238		△7,431	△6,192
中間純利益							18,284	18,284
自己株式の取得								
土地再評価差額金の取崩							7	7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	－	－	－	－	1,238	－	10,860	12,098
当中間期末残高	121,101	50,001	－	50,001	14,087	883	209,012	223,983

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△2,895	380,091	△10,860	3,350	△7,509	14	372,595
当中間期変動額							
剰余金の配当		△6,192					△6,192
中間純利益		18,284					18,284
自己株式の取得	△0	△0					△0
土地再評価差額金の取崩		7					7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			△9,711	△7	△9,719	－	△9,719
当中間期変動額合計	△0	12,098	△9,711	△7	△9,719	－	2,379
当中間期末残高	△2,895	392,190	△20,572	3,343	△17,228	14	374,975

2027年３月期

中 間 期 決 算 説 明 資 料

株式会社 北 洋 銀 行

＜目　次＞

Ⅰ．　2027年３月期中間期決算の概要…… Ｐ１
Ⅱ．　資料編…… Ｐ９
１．　中間期決算の概況…… Ｐ９
(1)　損益状況……【単体・連結】 Ｐ９
(2)　有価証券関係損益……【単体】 Ｐ11
(3)　主要勘定残高……【単体】 Ｐ11
(4)　預り資産等残高……【単体】 Ｐ11
(5)　預金者別預金残高……【単体】 Ｐ11
(6)　利鞘……【単体】 Ｐ12
(7)　コアＯＨＲ……【単体】 Ｐ12
(8)　ＲＯＥ……【単体】 Ｐ12
(9)　従業員数・拠点数……【単体】 Ｐ12
(10)　自己資本比率……【単体・連結】 Ｐ13
(11)　繰延税金資産……【単体】 Ｐ14
(12)　有価証券の評価損益……【単体・連結】 Ｐ14
２．　貸出金等の状況…… Ｐ15
(1)　銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権……【単体】 Ｐ15
(2)　銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権の保全状況……【単体】 Ｐ15
(3)　不良債権最終処理額……【単体】 Ｐ16
(4)　開示債権の状況……【単体】 Ｐ16
(5)　貸倒引当金の状況……【単体・連結】 Ｐ16
(6)　業種別貸出金等残高……【単体】 Ｐ17
(7)　個人向けローン残高・中小企業等貸出金……【単体】 Ｐ17

Ⅰ．2027年３月期中間期決算の概要

1．要点【単体】

■**前年比**　コア業務純益は、貸出金利息や有価証券利息配当金、預け金利息の増加を主因とした資金利益の増加などから増益となりました。これにより、経費の増加や有価証券関係損益の減少を吸収し、経常利益、中間純利益ともに増益となりました。

■**預貸金（平残）**　資金量は、全セクターで年率プラスとなり、17期連続の増加となりました。また、貸出金は大中堅企業向け貸出の増加を主因に２期連続の増加となりました。

（単位：億円）

	2025/９期	2026/９期	前年比	業績予想（2026.10.28公表）	業績予想比
コア業務粗利益	510	614	103		
コア業務純益	176	257	81		
経常利益	184	252	68	252	0
中間純利益	130	182	52	182	0
資金量平残	109,606	110,649	1,043		
貸出金平残	80,786	82,166	1,379		
自己資本比率(%)（期末時点）	12.48%	（速報値）12.56%	0.08%		
ＲＯＥ(%)	6.86%	9.75%	2.89%		

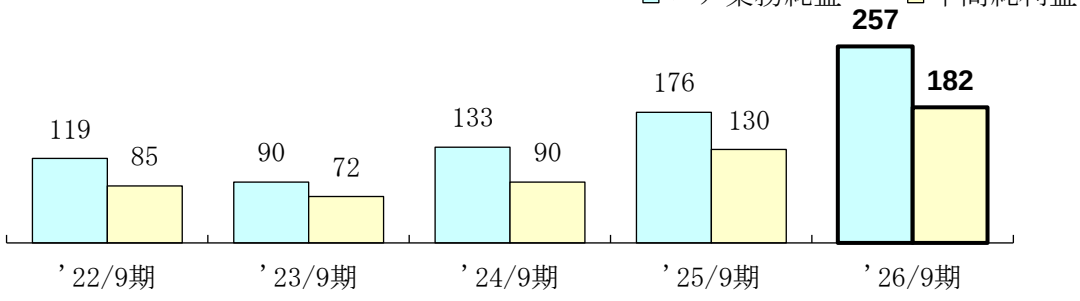
（注）資金量＝　預金＋譲渡性預金

$$ROE=\frac{中間純利益\times365\div期中日数}{(前期末純資産※+当期末純資産※)\div2}$$

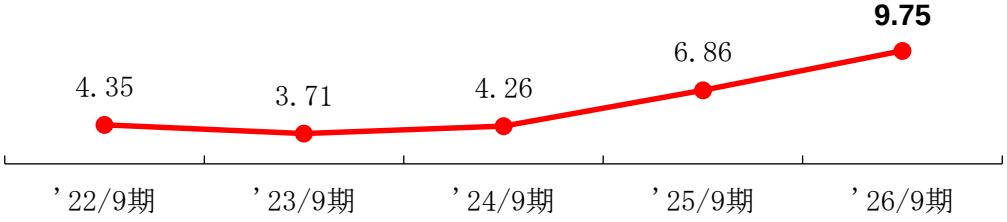
※新株予約権を除く

（※）自己資本比率は、最終化されたバーゼルⅢに基づき算出しております。

○コア業務純益・中間純利益の推移（億円）



○ＲＯＥの推移(%)



2．収益【単体】

■コア業務粗利益は、貸出金利息や有価証券利息配当金、預け金利息の増加を主因とした資金利益の増加などにより、前年比 103 億円の増益となりました。
■経費は、人件費、物件費の増加を主因に前年比 21 億円増加しましたが、上記資金利益の増加でカバーし、コア業務純益は前年比 81 億円の増益となりました。
■有価証券関係損益は、債券売却損の計上により前年比 32 億円の減少となりましたが、経常利益は前年比 68 億円の増益、中間純利益は前年比 52 億円の増益となりました。

【単体】　（単位：億円）

	2025/９期	2026/９期	前年比
コア業務粗利益	510	**614**	103
資金利益	451	**556**	105
役務取引等利益	46	**48**	2
その他業務利益	13	**9**	△4
経費（除く臨時処理分）（△）	334	356	21
（コアＯＨＲ）（%）	(65.50%)	(58.03%)	(△7.47%)
人件費	137	**146**	9
物件費	171	**181**	10
税金	25	**27**	2
コア業務純益	176	**257**	81
除く投資信託解約損益	176	**257**	81
貸倒償却引当費用（△）	13	**3**	△9
有価証券関係損益	9	**△22**	△32
その他臨時損益	11	**21**	9
経常利益	184	**252**	68
中間純利益	130	**182**	52
実質業務純益	153	**△8**	△161

（注）その他業務利益は国債等債券関係損益を含みません。
実質業務純益＝コア業務純益＋国債等債券関係損益

【連結】　（単位：億円）

	2025/９期	2026/９期	前年比
連結コア粗利益	542	**650**	107
経常利益	183	**249**	65
親会社株主に帰属する中間純利益	125	**176**	50
連結コア業務純益	183	**265**	81
除く投資信託解約損益	183	**265**	81
連結実質業務純益	160	**△0**	△161

（注）連結コア粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益（その他業務利益は国債等債券関係損益を含みません。）
連結コア業務純益＝連結コア粗利益－経費（除く臨時処理分）、連結実質業務純益＝連結コア業務純益＋国債等債券関係損益

3. 資金・貸出金【単体】

(1)資金量

■資金量の平残は、全セクターで年率プラスとなり、前年比 1,043 億円増加（年率＋0.9%）しました。末残は、地方公共団体・金融預金が減少したものの、法人および個人預金の増加により前年比 374 億円増加（年率+0.3%）しました。
■預り資産残高は、公共債・投資信託の販売がともに増加し、前年比 1,177 億円増加しました。

【平残】　（単位：億円）

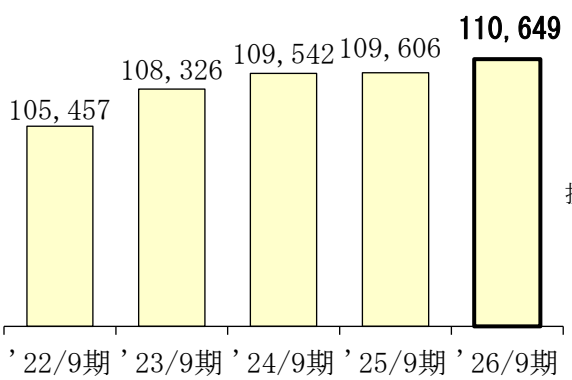
	2025/９期	2026/９期	前年比	年率(%)
資金量	109,606	**110,649**	1,043	0.9%
（利回り）(%)	(0.16%)	**(0.29%)**	(0.13%)	－
法人預金	30,390	**30,799**	408	1.3%
個人預金	70,267	**70,838**	570	0.8%
地方公共団体・金融預金	8,947	**9,012**	64	0.7%

【末残】　（単位：億円）

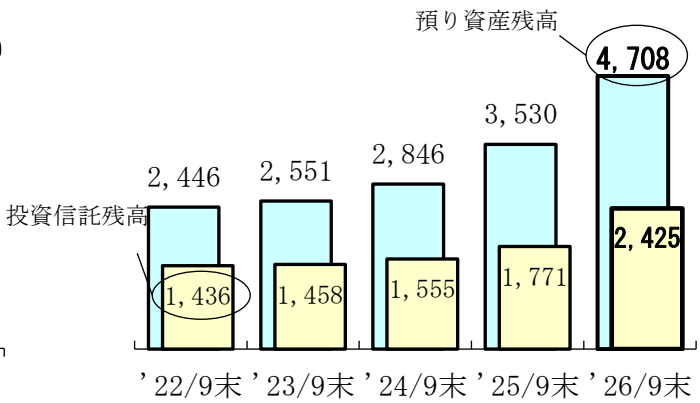
	2025/９末	2026/９末	前年比	年率(%)
資金量	108,986	**109,361**	374	0.3%
法人預金	30,085	**30,587**	502	1.6%
個人預金	70,064	**70,598**	533	0.7%
地方公共団体・金融預金	8,836	**8,175**	△661	△7.4%
預り資産	3,530	**4,708**	1,177	33.3%
公共債保護預り	1,758	**2,282**	523	29.7%
投資信託	1,771	**2,425**	654	36.9%
計	112,517	**114,069**	1,552	1.3%

（注）預り資産 ＝ 公共債保護預り＋投資信託
投資信託は時価による表示としています。

○資金量平残の推移(億円)



○預り資産・投資信託残高の推移(億円)



(2)貸出金

■貸出金の平残は、前年比 1,379 億円増加（年率＋1.7%）しました。財務省向け貸出の圧縮により、地方公共団体等向け貸出が前年比 3,278 億円減少しましたが、大中堅企業向け貸出を主とした事業者向け貸出の増加が上回り、住宅ローンを中心とした個人貸出も堅調に推移しました。
■末残も、上記を要因として前年比 728 億円増加（年率＋0.8%）しました。
■貸出金利回りは、1.34%と前年比 0.30%ポイント上昇しました。

【平残】　（単位：億円）

	2025/９期	2026/９期	前年比	年率(%)
貸出金	80,786	**82,166**	1,379	1.7%
（利回り）(%)	(1.04%)	**(1.34%)**	(0.30%)	－
事業者	35,752	**39,765**	4,012	11.2%
個人	23,020	**23,666**	645	2.8%
住宅ローン	21,625	**22,205**	579	2.6%
コンシュマーファイナンス	1,395	**1,461**	65	4.7%
地方公共団体等	22,013	**18,735**	△3,278	△14.8%

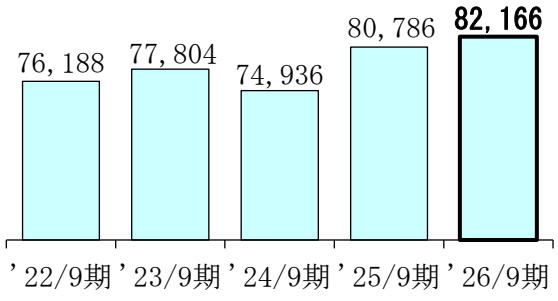
（注）住宅ローンはアパートローンを含みます。コンシュマーファイナンスはマイカーローン、カードローンなどの総称です。

【末残】　（単位：億円）

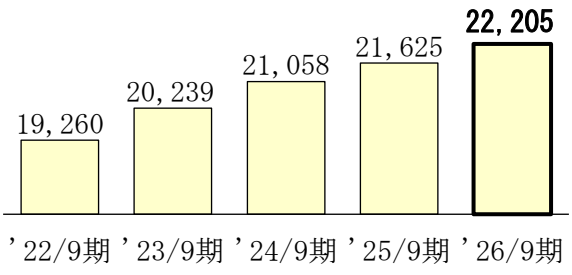
	2025/９末	2026/９末	前年比	年率(%)
貸出金	82,241	**82,969**	728	0.8%
事業者	37,569	**39,965**	2,395	6.3%
個人	23,195	**23,867**	672	2.8%
地方公共団体等	21,476	**19,136**	△2,339	△10.8%
中小企業等貸出金	44,431	**45,822**	1,390	3.1%
北海道内向け貸出金	60,998	**62,905**	1,907	3.1%

（注）中小企業等 ＝資本金３億円（ただし、卸売業は１億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は５千万円）以下の会社又は常用する従業員が 300 人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は 100 人、小売業、飲食業は 50 人）以下の企業および個人
末残、平残とも地方公共団体等は国及び土地開発公社向けを含みます。

○貸出金平残の推移(億円)



○住宅ローン平残の推移(億円)



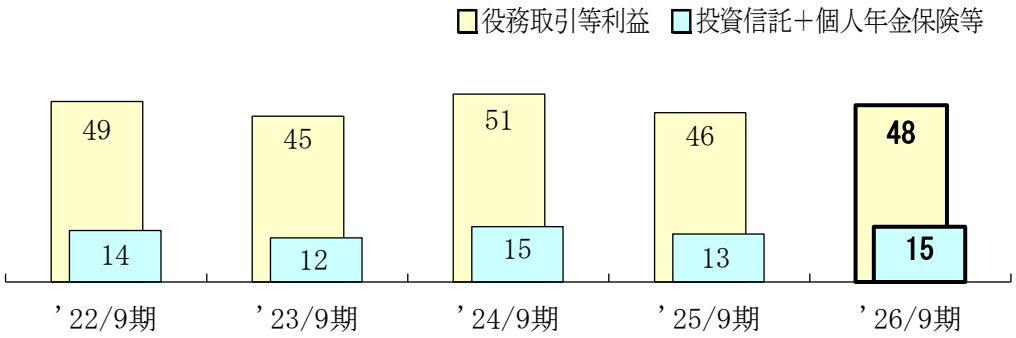
4. 役務利益【単体】

■役務取引等収益は、投資信託販売手数料の増加などにより、前年比 6 億円増加しました。
■役務取引等費用は、住宅ローン残高増加に伴う団体信用生命保険料の増加やローン保証料の増加などにより、前年比 4 億円増加しました。
■以上の結果、役務取引等利益は前年比 2 億円増加しました。

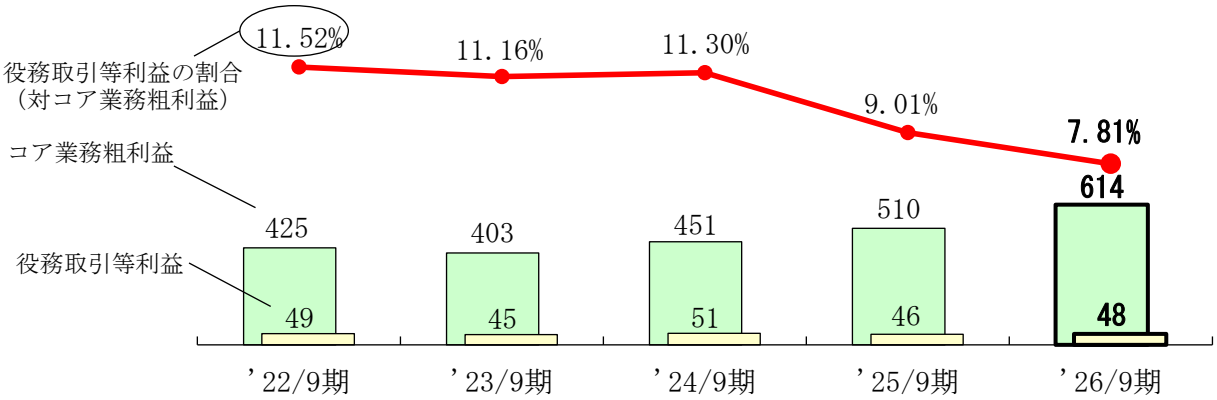
（単位：億円）

	2025/９期	2026/９期	前年比
役務取引等収益	**126**	**132**	**6**
うち受入為替手数料	35	35	0
うち投資信託	5	8	2
うち個人年金保険等	7	7	0
役務取引等費用	**79**	**83**	**4**
うち団信保険料	41	43	2
うち支払為替手数料	4	4	0
うち保証料	20	21	1
役務取引等利益	**46**	**48**	**2**

○役務取引等利益の推移（億円）



○コア業務粗利益と役務取引等利益の推移（億円）



5. 有価証券【単体】

■短中期債を中心に購入したことで、取得原価は前期末比 540 億円増加しました。
■株式売却益を活用して低利回り債券の入替を進めた結果、株式評価益が減少し、全体の評価損益は前期末比 137 億円拡大の△321 億円となりました。
■長期債の売却および短中期債主体の購入により、円債デュレーションは 2.73 年と前期末から短期化しました。

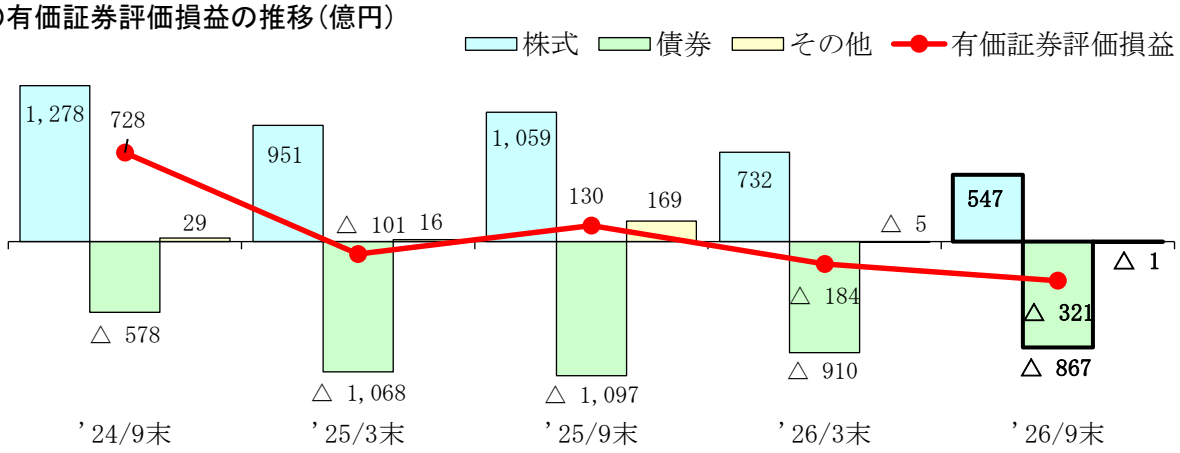
有価証券の内訳　（単位：億円）

	2026/３末		2026/９末		前期末比	
	取得原価	評価損益	取得原価	評価損益	取得原価	評価損益
株式	402	732	372	547	△29	△184
債券	23,712	△910	23,887	△867	174	42
その他	1,374	△5	1,769	△1	394	4
合計	25,489	△184	26,029	△321	540	△137

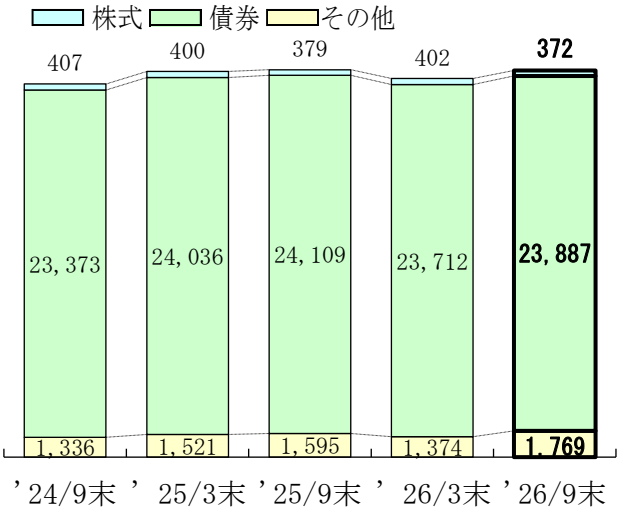
日経平均株価（円）	51,063	66,753	15,690
新発 10 年国債利回り（%）	2.345%	3.050%	0.705%

（注）商品有価証券、投資事業有限責任組合は除きます。

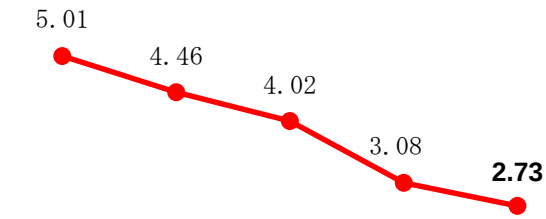
○有価証券評価損益の推移（億円）



○有価証券取得原価の推移（億円）



○円債デュレーション推移（年）



（注）変動利付国債を含みます。
デュレーションは債券投資の平均回収期間を示します。
小数点第３位を四捨五入しています。

’24/9末 ’25/3末 ’25/9末 ’26/3末 ’26/9末

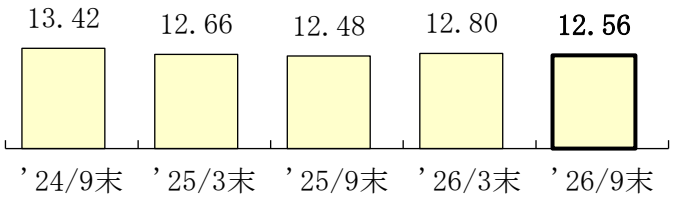
6. 自己資本比率（国内基準）

（単位：億円）

	【単体】			【連結】		
	2025/９末	2026/９末	前年比	2025/９末	2026/９末	前年比
自己資本比率(%)	12.48%	12.56%	0.08%	12.83%	12.89%	0.06%
自己資本	3,561	3,745	184	3,714	3,903	188
リスク・アセット等	28,514	29,807	1,292	28,941	30,272	1,331

（注）基礎的内部格付手法により算出しています。2026/9 末は速報値。
（※）自己資本比率は、最終化されたバーゼルⅢに基づき算出しております。

○自己資本比率【単体】の推移(%)



■自己資本比率は、単体、連結とも前年から上昇し、引続き健全な水準を維持しております。なお、バーゼルⅢ完全実施ベースの単体自己資本比率は 11.28%です（速報値）。

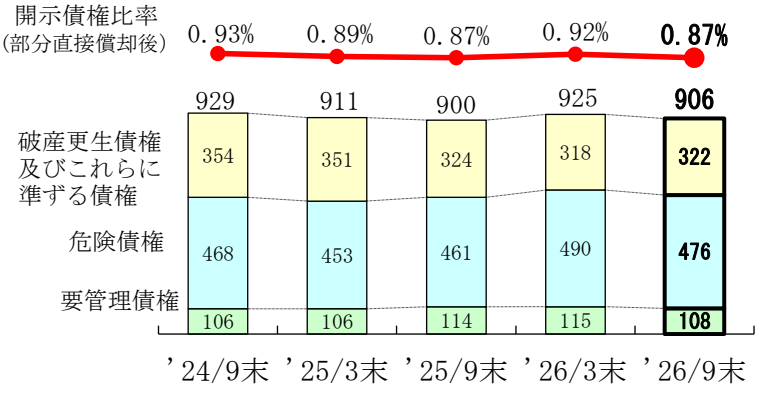
7. 銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権【単体】

（単位：億円）

	2025/９末	2026/９末	前年比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	324	322	△2
危険債権	461	476	15
要管理債権	114	108	△6
三月以上延滞債権	2	6	4
貸出条件緩和債権	112	101	△10
開示債権合計	900	906	5
（開示債権比率）	(1.07%)	(1.07%)	(△0.00%)
部分直接償却後（※）	0.87%	0.87%	0.00%

（※）部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数を記載しています。

○開示債権の推移(億円)



■開示債権額は、前年比で5億円増加しました。
■開示債権比率は0.87%と、全国の地域銀行の平均的水準を下回っており、財務の健全性は十分確保しております。

8．業績予想の修正

■2027 年 3 月期業績について、金利環境の変化等を背景とした資金利益（預貸収支、有価証券利息配当金、預け金利息等）の増加を主因として、【単体】、【連結】ともに前回公表の予想を上方修正しております。

■本業績予想は現時点での情報を前提とした見通しであり、今後のマーケット変動や経済状況などによっては、実際の業績は異なる可能性があります。

【マーケット前提条件(2027 年 3 月末時点の想定金利)】

政策金利：1.500%　　10 年国債金利：2.900%　　3 か月金利：2.070%

【単体】　（単位：億円）

	2027/3 期（通期）			当初予想（5 月公表）	前年実績
	修正予想	当初予想比	前年比		
経常収益	2,196	237	127	1,959	2,068
コア業務粗利益	1,263	70	177	1,193	1,085
経費（除く臨時処理分）（△）	736	△2	58	738	677
コア業務純益	527	72	118	455	408
除く投資信託解約損益	527	72	145	455	381
貸倒償却引当費用(△)	40	0	△0	40	40
経常利益	508	73	148	435	359
当期純利益	342	49	90	293	251

【連結】　（単位：億円）

	2027/3 期（通期）			当初予想（5 月公表）	前年実績
	修正予想	当初予想比	前年比		
経常収益	2,529	277	169	2,252	2,359
連結コア粗利益	1,347	74	179	1,273	1,167
経費（除く臨時処理分）（△）	797	4	69	793	727
貸倒償却引当費用(△)	49	5	△2	44	51
経常利益	511	67	135	444	375
親会社株主に帰属する当期純利益	339	45	82	294	256
連結コア業務純益	552	73	111	479	440
除く投資信託解約損益	552	73	137	479	414

Ⅱ.資料編

１．中間期決算の概況

(1) 損益状況

【単体】　（単位：百万円）

	2025／9 期	2026／9 期	前年比
業務粗利益	48,792	34,847	△13,945
除く国債等債券関係損益	51,078	61,427	10,349
国内業務粗利益	48,213	34,345	△13,868
資金利益	44,927	55,174	10,247
役務取引等利益	4,577	4,806	229
その他業務利益	△1,291	△25,636	△24,345
うち国債等債券関係損益	△2,285	△26,579	△24,294
国際業務粗利益	578	502	△76
資金利益	183	454	271
役務取引等利益	82	83	1
その他業務利益	313	△35	△348
うち国債等債券関係損益	－	－	－
経費（除く臨時処理分） △	33,460	35,648	2,188
人件費 △	13,735	14,688	953
物件費 △	17,163	18,177	1,014
税金 △	2,561	2,782	221
実質業務純益（注１）	15,331	△801	△16,132
コア業務純益（注２）	17,617	25,778	8,161
除く投資信託解約損益	17,617	25,778	8,161
一般貸倒引当金繰入額 ① △	431	△140	△571
業務純益（注３）	14,900	△661	△15,561
うち国債等債券関係損益	△2,285	△26,579	△24,294
臨時損益	3,518	25,919	22,401
貸倒損失額 ② △	924	527	△397
貸出金償却 △	－	－	－
個別貸倒引当金純繰入額 △	821	271	△550
債権売却損 △	0	0	△0
その他 △	102	255	153
貸倒引当金戻入益 ③	－	－	－
償却債権取立益 ④	－	2	2
株式等関係損益	3,278	24,282	21,004
その他臨時損益	1,163	2,161	998
経常利益	18,418	25,258	6,840
特別損益	△245	△299	△54
うち固定資産処分損益	△205	△200	5
うち減損損失 △	40	99	59
税引前中間純利益	18,172	24,958	6,786
法人税、住民税及び事業税 △	4,304	5,595	1,291
法人税等調整額 △	847	1,078	231
中間純利益	13,021	18,284	5,263

貸倒償却引当費用 ①＋②－③－④ △	1,355	384	△971

(注) 1．実質業務純益 ＝ 業務粗利益 － 経費（除く臨時処理分）
2．コア業務純益 ＝ 業務粗利益（除く国債等債券関係損益） － 経費（除く臨時処理分）
3．業 務 純 益 ＝ 業務粗利益 － 経費（除く臨時処理分） － 一般貸倒引当金繰入額

【連結】　　（単位：百万円）

	2025／9 期	2026／9 期	前年比
連結粗利益(注１)	51,976	38,466	△13,510
除く国債等債券関係損益	54,261	65,045	10,784
資金利益	43,814	53,765	9,951
役務取引等利益	7,856	8,528	672
その他業務利益	305	△23,827	△24,132
うち国債等債券関係損益	△2,285	△26,579	△24,294
営業経費 △	35,863	37,364	1,501
その他経常損益	2,269	23,878	21,609
貸倒償却引当費用 △	1,972	1,134	△838
貸出金償却 △	－	－	－
個別貸倒引当金純繰入額 △	1,323	887	△436
債権売却損 △	139	135	△4
その他 △	102	255	153
一般貸倒引当金繰入額 △	406	△141	△547
貸倒引当金戻入益	－	－	－
償却債権取立益	－	2	2
株式等関係損益	3,306	24,317	21,011
その他の経常損益	934	695	△239
経常利益	18,381	24,979	6,598
特別損益	△245	△255	△10
税金等調整前中間純利益	18,135	24,724	6,589
法人税、住民税及び事業税 △	4,787	6,041	1,254
法人税等調整額 △	817	1,109	292
非支配株主に帰属する中間純損失（△） △	△44	△100	△56
親会社株主に帰属する中間純利益	12,575	17,674	5,099

連結実質業務純益（注２）	16,082	△18	△16,100
連結業務純益（注３）	15,675	123	△15,552
連結コア業務純益（注４）	18,368	26,561	8,193
除く投資信託解約損益	18,368	26,561	8,193

（注）１．連 結 粗 利 益 ＝［資金運用収益 － （資金調達費用 － 金銭の信託運用見合費用）］
＋［役務取引等収益 － 役務取引等費用］＋［その他業務収益 － その他業務費用］
２．連結実質業務純益 ＝ 連結粗利益 － 経費（除く臨時処理分）
３．連 結 業 務 純 益 ＝ 連結粗利益 － 経費（除く臨時処理分）－ 一般貸倒引当金繰入額
４．連結コア業務純益 ＝ 連結粗利益（除く国債等債券関係損益）－ 経費（除く臨時処理分）

（連結対象会社数）　　（単位：社）

	2025／9 期	2026／9 期	前年比
連結子会社数	6	9	3
持分法適用会社数	－	－	－

（注）2026年4月より、キャリアバンク株式会社、株式会社セールスアウトソーシング、株式会社ジャパンランゲージを連結子会社としています。

(2) 有価証券関係損益

【単体】 (単位：百万円)

		2025／9 期	2026／9 期	前年比
国債等債券関係損益	①	△2,285	△26,579	△24,294
売却益		136	－	△136
償還益		21	0	△21
売却損		2,443	26,580	24,137
償還損		－	－	－
償　却		－	－	－
株式等関係損益	②	3,278	24,282	21,004
売却益		3,291	24,299	21,008
売却損		10	－	△10
償　却		1	17	16
有価証券関係損益計	①＋②	992	△2,297	△3,289

(3) 主要勘定残高

【単体】 (単位：百万円)

		2025／9 期	2026／9 期	前年比	2026／3 期
末残	資 金 量	10,898,670	10,936,150	37,480	11,175,708
	貸 出 金	8,224,116	8,296,969	72,853	8,112,374
	有価証券	2,635,866	2,589,513	△46,353	2,545,854
平残	資 金 量	10,960,631	11,064,958	104,327	10,912,961
	貸 出 金	8,078,696	8,216,690	137,994	8,202,825
	有価証券	2,616,624	2,610,157	△6,467	2,623,250

(注) 資金量＝預金＋譲渡性預金

(4) 預り資産等残高

【単体】 (単位：百万円)

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
預り資産	353,051	470,821	117,770	394,940
公共債保護預り	175,898	228,238	52,340	198,122
投資信託	177,153	242,583	65,430	196,818

(注) 預り資産＝公共債保護預り＋投資信託
投資信託は時価による表示としています。

(5) 預金者別預金残高（含む譲渡性預金）

【単体】 (単位：百万円)

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
個　人	7,006,469	7,059,851	53,382	7,043,475
法　人	3,008,548	3,058,767	50,219	2,990,944
公　金	829,094	762,923	△66,171	1,039,896
金　融	54,557	54,607	50	101,392
合　計	10,898,670	10,936,150	37,480	11,175,708

(6) 利鞘

【単体】 （単位：%）

	全　店				国内業務部門			
	2025/9期	2026/9期	前年比	2026/3期	2025/9期	2026/9期	前年比	2026/3期
資金運用利回　①	0.88	1.20	0.32	0.94	0.88	1.20	0.32	0.94
貸出金利回　②	1.04	1.34	0.30	1.08	1.04	1.34	0.30	1.08
有価証券利回	0.68	0.97	0.29	0.76	0.66	0.93	0.27	0.74
資金調達原価　③	0.70	0.90	0.20	0.73	0.69	0.88	0.19	0.72
預金等利回　④	0.16	0.29	0.13	0.18	0.16	0.29	0.13	0.17
外部負債利回	0.08	0.30	0.22	0.11	0.08	0.30	0.22	0.11
預貸金レート差　②－④	0.88	1.05	0.17	0.90	0.88	1.05	0.17	0.91
総資金利鞘　①－③	0.18	0.30	0.12	0.21	0.19	0.32	0.13	0.22

(7) コアＯＨＲ

【単体】 （単位：%）

	2025／9 期	2026／9 期	前年比	2026／3 期
コアＯＨＲ	65.50	58.03	△7.47	62.41

（注）コアＯＨＲ＝経費（除く臨時処理分）÷業務粗利益（除く国債等債券関係損益）×100

(8) ＲＯＥ

【単体】 （単位：%）

	2025／9 期	2026／9 期	前年比	2026／3 期
業務純益ベース	7.85	△0.35	△8.20	△4.53
当期純利益ベース	6.86	9.75	2.89	6.78

（注）$ＲＯＥ＝\dfrac{\text{業務純益（当期純利益）}}{\text{（期首自己資本＋期末自己資本）÷２}}$

(9) 従業員数・拠点数

【単体】

従業員数（就業人員） （単位：人）

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
従業員数	2,434	2,502	68	2,391

拠点数 （単位：店、カ所）

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
店舗数	171	172	1	172
他海外駐在員事務所	2	2	－	2

（注）店舗数：出張所を含む有人店舗及び振込専用店舗

(10) 自己資本比率（国内基準）

○自己資本比率は、最終化されたバーゼルⅢに基づき算出しております。
なお、自己資本の構成について、インターネット上の当行ウェブサイト（https://www.hokuyobank.co.jp/）にて開示しています。

2026／9 末 の自己資本比率は速報値であります。

【単体】 （単位：百万円）

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
① 自己資本比率 ②／⑤	12.48%	12.56%	0.08%	12.80%
② 自己資本の額 ③－④	356,109	374,548	18,439	362,867
③ コア資本に係る基礎項目の額	372,850	388,641	15,791	376,917
④ コア資本に係る調整項目の額	16,741	14,092	△2,649	14,049
⑤ リスク・アセット等の額の合計額	2,851,464	2,980,720	129,256	2,833,259
⑥ 総所要自己資本額	114,058	119,228	5,170	113,330

【連結】 （単位：百万円）

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
① 自己資本比率 ②／⑤	12.83%	12.89%	0.06%	13.18%
② 自己資本の額 ③－④	371,473	390,352	18,879	379,475
③ コア資本に係る基礎項目の額	383,707	402,388	18,681	391,888
④ コア資本に係る調整項目の額	12,234	12,036	△198	12,412
⑤ リスク・アセット等の額の合計額	2,894,114	3,027,275	133,161	2,877,195
⑥ 総所要自己資本額	115,764	121,091	5,327	115,087

(11) 繰延税金資産＜繰延税金資産・負債の発生原因別内訳＞

【単体】 （単位：百万円）

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
繰延税金資産合計 ①	9,094	18,599	9,505	15,642
貸倒引当金	10,490	9,377	△1,113	10,367
その他有価証券評価差額金	－	11,594	11,594	7,550
有価証券評価損	3,900	3,346	△554	3,423
退職給付引当金	875	484	△391	845
税務上の繰越欠損	－	－	－	－
その他	3,365	3,461	96	3,528
評価性引当額	△9,537	△9,664	△127	△10,072
繰延税金負債合計 ②	2,726	402	△2,324	402
その他有価証券評価差額金	2,319	－	△2,319	－
その他	406	402	△4	402
繰延税金資産（△は負債）の純額 ①－②	6,367	18,197	11,830	15,240

(12) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関係会社株式	原価法

② 評価損益

【単体】 （単位：百万円）

	2026／3 末			2026／9 末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2026／3末比	評価益	評価損
その他有価証券	△18,446	74,961	93,408	△32,194	△13,748	58,840	91,034
株　式	73,206	73,206	0	54,729	△18,477	54,737	8
債　券	△91,054	9	91,063	△86,760	4,294	6	86,767
その他	△598	1,746	2,344	△162	436	4,097	4,259

（注）「その他有価証券」については、時価評価していますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しています。

【連結】 （単位：百万円）

	2026／3 末			2026／9 末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2026／3末比	評価益	評価損
その他有価証券	△13,284	80,166	93,450	△26,158	△12,874	64,921	91,080
株　式	78,368	78,411	42	60,764	△17,604	60,817	53
債　券	△91,054	9	91,063	△86,760	4,294	6	86,767
その他	△598	1,746	2,344	△162	436	4,097	4,259

２．貸出金等の状況

○部分直接償却：未実施
※部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数も以下の各表で記載しています。
○未収利息不計上基準：自己査定に基づく債務者区分

(1) 銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権

【単体】 （単位：百万円、％）

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	32,496	32,200	△296	31,855
危険債権	46,114	47,621	1,507	49,067
要管理債権	11,467	10,850	△617	11,580
三月以上延滞債権	238	680	442	1,230
貸出条件緩和債権	11,228	10,169	△1,059	10,350
合計（A）	90,077	90,672	595	92,503
部分直接償却後	72,803	73,970	1,167	76,252
正常債権	8,290,625	8,361,526	70,901	8,170,346
総与信額（B）	8,380,703	8,452,199	71,496	8,262,849
部分直接償却後	8,363,429	8,435,496	72,067	8,246,599
開示債権比率	1.07	1.07	△0.00	1.11
部分直接償却後	0.87	0.87	0.00	0.92

（注）開示債権比率＝（A）÷（B）×100

(2) 銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権の保全状況（2026／9末）

【単体】 （単位：百万円、％）

	担保・保証等	貸倒引当金	引当率	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,946	18,254	100.00	100.00
危険債権	31,192	11,688	71.14	90.04
要管理債権	3,627	1,674	23.18	48.86
合　計	48,766	31,618	75.44	88.65

（参考）銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権の保全状況の推移

【単体】 （単位：百万円、％）

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
保全額	78,774	80,384	1,610	81,134
担保・保証等	48,937	48,766	△171	49,528
貸倒引当金	29,837	31,618	1,781	31,606
開示債権　合計	90,077	90,672	595	92,503
保全率	87.45	88.65	1.20	87.70
引当率	72.52	75.44	2.92	73.54

（注）引当率＝貸倒引当金÷（債権額－担保・保証等）×100
保全率＝（担保・保証等＋貸倒引当金）÷債権額×100

(3) 不良債権最終処理額

【単体】

（単位：百万円）

	2025／9 期	2026／9 期	前年比	2026／3 期
債権処理額	2,357	404	△1,953	3,171
直接償却額	199	165	△34	903
債権放棄額	－	－	－	－
債権売却額	2,157	238	△1,919	2,268

(4) 開示債権の状況（2026／9 末）

【単体】

（単位：億円、％）

自己査定与信残高	分類額				金融再生法開示債権額	担保・保証等	貸倒引当金	引当率	保全率
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 25 [5]	22 [2]	3	－	－	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 322 [154]	139	182	100.00	100.00
実質破綻先 296 [149]	226 [79]	69	－	－					
破綻懸念先 476	320	108	47		危険債権 476	311	116	71.14	90.04
要注意先 要管理先 202	17	184			要管理債権 108	36	16	23.18	48.86
要注意先 要管理先以外 4,029	1,106	2,922			合計（A） 906 [739]	487	316	75.44	88.65
正常先 79,491	79,491				正常債権 83,615				
合　計 84,521 [84,354]	81,186 [81,019]	3,288	47	－	総与信（B） 84,521 [84,354]				

※総与信に占める開示債権の比率

開示債権比率(A/B)	1.07
部分直接償却後	0.87

（注）１．破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

２．部分直接償却は未実施ですが、参考として［　　］内に部分直接償却を実施した場合の計数を記載しています。

(5)貸倒引当金の状況

【単体】

（単位：百万円）

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
貸倒引当金	36,447	37,973	1,526	38,201
一般貸倒引当金	8,044	8,014	△30	8,154
個別貸倒引当金	28,403	29,959	1,556	30,047

【連結】

（単位：百万円）

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
貸倒引当金	42,433	44,304	1,871	44,145
一般貸倒引当金	10,549	10,606	57	10,748
個別貸倒引当金	31,884	33,697	1,813	33,396

(6) 業種別貸出金等残高

【単体】 (単位：百万円)

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
貸出金計	8,224,116	8,296,969	72,853	8,112,374
製造業	440,127	482,536	42,409	462,212
農業，林業	31,713	36,350	4,637	35,465
漁業	1,580	1,597	17	1,455
鉱業，採石業，砂利採取業	4,453	5,595	1,142	5,021
建設業	267,873	288,113	20,240	287,469
電気・ガス・熱供給・水道業	161,423	140,306	△21,117	162,634
情報通信業	70,781	69,282	△1,499	40,575
運輸業，郵便業	200,237	226,726	26,489	222,445
卸売業，小売業	643,401	651,060	7,659	642,055
金融業，保険業	682,498	750,624	68,126	756,186
不動産業，物品賃貸業	803,866	908,988	105,122	890,662
各種サービス業	508,006	487,833	△20,173	497,290
地方公共団体等	2,136,201	1,902,607	△233,594	1,801,280
その他	2,271,949	2,345,345	73,396	2,307,618

(業種別 銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権) (単位：百万円)

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
与信額計	90,077	90,672	595	92,503
製造業	12,837	12,540	△297	13,107
農業，林業	4,755	4,829	74	4,970
漁業	2	－	△2	－
鉱業，採石業，砂利採取業	72	310	238	151
建設業	7,347	8,041	694	7,834
電気・ガス・熱供給・水道業	176	166	△10	170
情報通信業	562	545	△17	625
運輸業，郵便業	2,372	2,349	△23	2,411
卸売業，小売業	15,447	14,261	△1,186	15,054
金融業，保険業	132	98	△34	115
不動産業，物品賃貸業	6,661	6,422	△239	6,310
各種サービス業	28,068	28,585	517	29,622
地方公共団体等	－	－	－	－
その他	11,640	12,522	882	12,127

(7) 個人向けローン残高・中小企業等貸出金

【単体】 (単位：百万円)

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
個人向けローン残高	2,297,442	2,363,559	66,117	2,331,031
住宅ローン残高	2,178,144	2,237,338	59,194	2,208,881
その他ローン残高	119,298	126,220	6,922	122,150

【単体】 (単位：百万円、％)

	2025／9 末	2026／9 末	前年比	2026／3 末
中小企業等貸出金残高	4,443,179	4,582,227	139,048	4,612,621
貸出金に占める割合	54.02	55.22	1.20	56.85